

業務用冷凍空調機器からのフロン類充填量及び回収量等集計結果(詳細)

表2 第一種フロン類充填回収業者による充填量及び回収量等(平成28年度)

				CFC	HCFC	HFC	合計
充填量	合計	充填した第一種特定製品数	(台)	3,625	135,870	523,140	662,635
		充填量	(Kg)	57,853	1,899,821	3,192,657	5,150,331
	設置 以外時	充填した第一種特定製品数	(台)	2,303	119,965	356,428	478,696
		充填量	(Kg)	42,439	1,752,890	1,647,932	3,443,261
	設置 時	充填した第一種特定製品数	(台)	1,322	15,905	166,712	183,939
		充填量	(Kg)	15,414	146,930	1,544,725	1,707,070
回収量	合計	回収した第一種特定製品数	(台)	57,050	453,849	1,015,111	1,526,010
		回収量	(Kg)	165,540	3,118,602	1,812,801	5,096,942
		28年度当初の保管量	(Kg)	12,163	119,538	95,529	227,230
		破壊業者に引き渡された量	(Kg)	89,230	1,904,060	1,155,152	3,148,442
		再利用等された量	(Kg)	64,199	1,207,785	647,006	1,918,989
		28年度末の保管量	(Kg)	24,269	126,182	106,869	257,321
	廃棄 時等	回収した第一種特定製品数	(台)	54,813	393,884	805,064	1,253,761
		回収量	(Kg)	119,599	2,636,853	952,006	3,708,458
		28年度当初の保管量	(Kg)	8,652	71,248	26,152	106,051
		破壊業者に引き渡された量	(Kg)	80,822	1,644,796	583,185	2,308,803
		再利用等された量	(Kg)	34,815	987,481	366,500	1,388,796
		28年度末の保管量	(Kg)	12,609	75,816	29,470	117,895
	整備 時	回収した第一種特定製品数	(台)	2,237	59,965	210,047	272,249
		回収量	(Kg)	45,941	481,749	860,794	1,388,484
		28年度当初の保管量	(Kg)	3,511	48,290	69,377	121,178
		破壊業者に引き渡された量	(Kg)	8,408	259,263	571,967	839,639
		再利用等された量	(Kg)	29,384	220,304	280,506	530,193
		28年度末の保管量	(Kg)	11,660	50,367	77,399	139,426

注1) 小数第一位未満を四捨五入したため、数値の和は必ずしも合計欄の値に一致しない(以下同じ)。

注2) 「廃棄時等」は、廃棄する場合に加え、機器の再資源化等(商品等のリサイクルを目的として)リサイクル業者等に機器を譲渡する場合などを含む(以下同じ)。

注3) 「再利用等された量」は、第一種フロン類再生業者に引き渡された量、第一種フロン類充填回収業者が自ら

再利用した量、第一種フロン類再生業者又はフロン類破壊業者に確実に引き渡す者として都道府県知事が認める者に引き渡された量の合計(以下同じ)。

(参考)

CFC(クロロフルオロカーボン):

冷媒、発泡剤、洗浄剤等として使用される。オゾン層を破壊する物質であり、モントリオール議定書に基づき1995年末で生産が全廃された。一般的にHCFC、HFCよりも強力な温室効果ガスでもある。

HCFC(ハイドロクロロフルオロカーボン):

CFCの代替物として開発されたものであり、CFCに比べ効果は少ないもののオゾン層を破壊する物質。モントリオール議定書に基づき我が国においては2019年全廃予定。強力な温室効果ガスである。

HFC(ハイドロフルオロカーボン):

CFC、HCFCの代替物として開発された、いわゆる代替フロン。オゾン層を破壊しないものの強力な温室効果ガスであり、京都議定書において削減対象物質となっている。

表3 フロン類の種類別の台数及び回収量の前年度との比較

		CFC		HCFC		HFC	
		台数(台)	回収量(kg)	台数(台)	回収量(kg)	台数(台)	回収量(kg)
合計	平成27年度	52,704	165,109	503,027	3,169,116	982,296	1,507,086
	(構成比)	3.4%	3.4%	32.7%	65.5%	63.9%	31.1%
	平成28年度	57,050	165,540	453,849	3,118,602	1,015,111	1,812,801
	(構成比)	3.7%	3.2%	29.7%	61.2%	66.5%	35.6%
	増減	4,346	431	-49,178	-50,514	32,815	305,715
廃棄時等	平成27年度	50,931	141,196	432,923	2,622,826	808,959	735,149
	(構成比)	3.3%	2.9%	28.1%	54.2%	52.6%	15.2%
	平成28年度	54,813	119,599	393,884	2,636,853	805,064	952,006
	(構成比)	3.6%	2.3%	25.8%	51.7%	52.8%	18.7%
	増減	3,882	-21,597	-39,039	14,027	-3,895	216,858
整備時	平成27年度	1,773	23,913	70,104	546,290	173,337	771,938
	(構成比)	0.1%	0.5%	4.6%	11.3%	11.3%	15.9%
	平成28年度	2,237	45,941	59,965	481,749	210,047	860,794
	(構成比)	0.1%	0.9%	3.9%	9.5%	13.8%	16.9%
	増減	464	22,028	-10,139	-64,541	36,710	88,857

注) 廃棄時等、整備時における構成比は、合計の台数又は回収量を分母とした時の比率。